

# 事務事業評価(事前評価)シート【令和元年度】

主管課(担当名)	水産振興課(水産指導担当)	事業区分	■実施計画 ■重点プロジェクト
事務事業名	沿岸漁業振興対策事業	事業番号	10157

## 1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	5-2	沿岸漁業の振興
	施策目標	持続可能で魅力ある沿岸漁業を展開するまち	

## 2 事務事業の目的

目的	ハナサキガニの積極的な資源管理型漁業の推進を目指すと共に、資源の恒久的利用を図るため、ハナサキガニ資源調査を実施する。また、風蓮湖の環境改善及びシジミ資源の回復を促すため、風蓮湖の環境調査を実施する。
成果	沿岸漁業の振興を図るため、ハナサキガニ資源の増大及びシジミ資源の回復を図る。
実施方法	<input type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input checked="" type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

## 3 事務事業の概要

事務事業の概要	年度	概要						
	29							
	30							
	31	ハナサキガニ資源調査、風蓮湖環境調査						
	32	ハナサキガニ資源調査、風蓮湖環境調査						
	33	ハナサキガニ資源調査、風蓮湖環境調査						
事業費と内訳	(単位:千円)		H29	H30	H31	H32	H33	総事業費
	事業費				1,310	1,310	1,310	3,930
	内訳	国庫支出金						
		道支出金						
		地方債						
		その他			1,310	1,310	1,310	3,930
		一般財源						
	人員(人工)				0.25	0.25	0.25	0.75
職員費(人員×7,693千円)				1,923	1,923	1,923	5,772	
総事業費				3,233	3,233	3,233	9,702	
維持管理	管理主体							
	運営方法							
	維持管理費	施設維持費						
		概算人件費						
合計/年								

#### 4 事務事業の現状と課題

活動指標	指標名	計画値 (H30)	目標値 (H32)	目標値 (H37)
	ハナサキガニ生産量	138t	180t	237t
	風蓮湖環境の把握	-	-	-

事務事業改善策  
(継続事業のみ記入)

風蓮湖漁場環境改善調査事業負担金については、大きな成果がなく、公平性も低いことから、市の負担金の負担については検討の余地がある。

#### 5 事務事業の効果について

取組みに当たって期待される効果など	ハナサキガニ資源の維持増大、風蓮湖シジミ資源の回復
-------------------	---------------------------

#### 6 評価の視点

ア. 市民ニーズ	<input type="checkbox"/> かなりのニーズがある <input checked="" type="checkbox"/> ニーズはある <input type="checkbox"/> ニーズはあまりない 沿岸漁業は漁家経営の安定と共に市内経済にも影響するため市民ニーズはある。
イ. 市が実施する必要性	<input type="checkbox"/> 市が実施すべきである <input checked="" type="checkbox"/> 市の実施について検討の余地あり <input type="checkbox"/> 市以外で実施可能である 沿岸漁業は漁家経営の安定と共に市内経済にも影響するため市が実施すべきである。 風蓮湖漁場環境改善調査事業負担金については、大きな成果がなく、公平性も低いことから、市の負担金の負担については検討の余地がある。
ウ. 事業の緊急性	<input type="checkbox"/> 緊急性が高い <input checked="" type="checkbox"/> 緊急性はある <input type="checkbox"/> 緊急性はない 沿岸漁業振興のため、緊急性はある。
エ. 手段の適切性	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 現状として妥当である <input checked="" type="checkbox"/> 検討の可能性はある 風蓮湖漁場環境改善調査事業負担金については、大きな成果がなく、公平性も低いことから、市の負担金の負担については検討の余地がある。
オ. 事業の公平性	<input type="checkbox"/> 公平性は高い <input type="checkbox"/> 概ね公平である <input checked="" type="checkbox"/> 改善の余地はある 風蓮湖漁場環境改善調査事業負担金については、大きな成果がなく、公平性も低いことから、市の負担金の負担については検討の余地がある。
カ. 事業の有効性	<input type="checkbox"/> 本事業の有効性が高い <input checked="" type="checkbox"/> 本事業の有効性がある <input type="checkbox"/> 既存事業と大きな差はない ハナサキガニ資源調査については、資源の把握により資源管理型漁業の推進に不可欠である。 風蓮湖漁場環境改善調査事業負担金については、大きな成果がなく、公平性も低いことから、市の負担金の負担については検討の余地がある。

#### 7 今後の事業の進め方

ア. 総合政策部で付された意見	<b>【計画どおり実施】</b> ハナサキガニの資源調査については、関係機関と連携のうえ円滑に事業推進に努められたい。 また風蓮湖漁場環境改善調査事業においては、今後の事業展開について精査し、検討されたい。
イ. アを踏まえ、担当部局の方針	<input type="checkbox"/> 計画どおり着手が適当 <input checked="" type="checkbox"/> 再検討し実施する <input type="checkbox"/> 着手を延期する 速やかかつ円滑な事業推進を図りたい。また、今後の事業展開について精査、検討いたしたい。

# 事務事業評価(事前評価)シート【令和元年度】

主管課(担当名)	水産振興課(水産指導担当)	事業区分	■実施計画 ■重点プロジェクト
事務事業名	さけ・ます再生産対策事業	事業番号	10159

## 1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	5-2	沿岸漁業の振興
	施策目標	持続可能で魅力ある沿岸漁業を展開するまち	

## 2 事務事業の目的

目的	さけ・ますの漁業生産の維持増大を目指し、河川環境整備のため植樹を行い、ふ化放流を実施する。
成果	沿岸漁業の振興を図るため、さけ・ますの漁獲量増大を図る。
実施方法	<input type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input checked="" type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

## 3 事務事業の概要

事務事業の概要	年度	概要						
	29							
	30							
	31	ふ化放流・植樹						
	32	ふ化放流・植樹						
	33	ふ化放流・植樹						
事業費と内訳	(単位:千円)		H29	H30	H31	H32	H33	総事業費
	事業費				1,300	1,300	1,300	3,900
	内訳	国庫支出金						
		道支出金						
		地方債						
		その他			1,300	1,300	1,300	3,900
		一般財源						
	人員(人工)				0.25	0.25	0.25	0.75
職員費(人員×7,693千円)				1,923	1,923	1,923	5,769	
総事業費				3,223	3,223	3,223	9,669	
維持管理	管理主体							
	運営方法							
	維持管理費	施設維持費						
		概算人件費						
合計/年								

#### 4 事務事業の現状と課題

活動指標	指標名	計画値 (H30)	目標値 (H32)	目標値 (H37)
		さけ・ます稚魚放流尾数	11,400千尾	11,500千尾

事務事業改善策  
(継続事業のみ記入)

#### 5 事務事業の効果について

取組みに当たって期待される効果など	さけ資源の増大により、さけ漁獲量が増加し、沿岸漁業の振興が図られる。
-------------------	------------------------------------

#### 6 評価の視点

ア. 市民ニーズ	<input type="checkbox"/> かなりのニーズがある <input checked="" type="checkbox"/> ニーズはある <input type="checkbox"/> ニーズはあまりない 沿岸漁業は漁家経営の安定と共に市内経済にも影響するため市民ニーズはある。
イ. 市が実施する必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施すべきである <input type="checkbox"/> 市の実施について検討の余地あり <input type="checkbox"/> 市以外で実施可能である 沿岸漁業は漁家経営の安定と共に市内経済にも影響するため市が実施すべきである。
ウ. 事業の緊急性	<input type="checkbox"/> 緊急性が高い <input checked="" type="checkbox"/> 緊急性はある <input type="checkbox"/> 緊急性はない 近年サケ漁獲量が減少傾向にあることから緊急性がある。
エ. 手段の適切性	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 現状として妥当である <input type="checkbox"/> 検討の可能性はある 他に代替となる手段がなく妥当である。
オ. 事業の公平性	<input type="checkbox"/> 公平性は高い <input checked="" type="checkbox"/> 概ね公平である <input type="checkbox"/> 改善の余地はある 市内4漁協で実施しており、概ね公平である。
カ. 事業の有効性	<input type="checkbox"/> 本事業の有効性が高い <input checked="" type="checkbox"/> 本事業の有効性がある <input type="checkbox"/> 既存事業と大きな差はない さけ・ますの種苗放流による資源増大効果は立証されており、本事業の有効性がある。

#### 7 今後の事業の進め方

ア. 総合政策部で付された意見	<b>【速やかに実施】</b> 沿岸さけ資源対策として緊急性が高いことから、速やかに事業推進を図られたい。
イ. アを踏まえ、担当部局の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり着手が適当 <input type="checkbox"/> 再検討し実施する <input type="checkbox"/> 着手を延期する 沿岸さけ資源対策として、速やかかつ円滑な事業推進を図りたい。

作成年月

令和元年6月

# 事務事業評価(事前評価)シート【令和元年度】

主管課(担当名)	水産振興課(水産指導担当)	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画 <input checked="" type="checkbox"/> 重点プロジェクト
事務事業名	ニシン種苗生産施設運営負担金事業	事業番号	11337

## 1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	5-2	沿岸漁業の振興
	施策目標	持続可能で魅力ある沿岸漁業を展開するまち	

## 2 事務事業の目的

目的	根室管内におけるニシン資源の増大と生産の向上により、ニシン漁業の振興発展を期するため、種苗生産事業の効率的な運営を図る。
成果	沿岸漁業の振興を図るため、ニシン資源の増大を図る。
実施方法	<input type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input checked="" type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

## 3 事務事業の概要

事務事業の概要	年度	概要						
	29							
	30							
	31	ニシン種苗生産施設運営費負担						
	32	ニシン種苗生産施設運営費負担						
	33	ニシン種苗生産施設運営費負担						
事業費と内訳	(単位:千円)		H29	H30	H31	H32	H33	総事業費
	事業費				1,300	1,300	1,300	3,900
	内訳	国庫支出金						
		道支出金						
		地方債						
		その他			1,300	1,300	1,300	3,900
		一般財源						
	人員(人工)				0.08	0.08	0.08	0.24
職員費(人員×7,693千円)				615	615	615	1845	
総事業費				1,915	1,915	1,915	5,745	
維持管理	管理主体							
	運営方法							
	維持管理費	施設維持費						
		概算人件費						
合計/年								

#### 4 事務事業の現状と課題

活動指標	指標名	計画値 (H30)	目標値 (H32)	目標値 (H37)
	ニシン漁獲量	276.8t	321.0t	431.6t

事務事業改善策  
(継続事業のみ記入)

#### 5 事務事業の効果について

取組みに当たって期待される効果など	ニシン資源の増大により、ニシン漁獲量が増加し、沿岸漁業の振興が図られる。
-------------------	--------------------------------------

#### 6 評価の視点

ア. 市民ニーズ	<input type="checkbox"/> かなりのニーズがある <input checked="" type="checkbox"/> ニーズはある <input type="checkbox"/> ニーズはあまりない 沿岸漁業は漁家経営の安定と共に市内経済にも影響するため市民ニーズはある。
イ. 市が実施する必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施すべきである <input type="checkbox"/> 市の実施について検討の余地あり <input type="checkbox"/> 市以外で実施可能である 沿岸漁業は漁家経営の安定と共に市内経済にも影響するため市が実施すべきである。
ウ. 事業の緊急性	<input type="checkbox"/> 緊急性が高い <input checked="" type="checkbox"/> 緊急性はある <input type="checkbox"/> 緊急性はない 沿岸漁業振興のため、緊急性はある。
エ. 手段の適切性	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 現状として妥当である <input type="checkbox"/> 検討の可能性はある 他に代替となる手段がなく妥当である。
オ. 事業の公平性	<input type="checkbox"/> 公平性は高い <input checked="" type="checkbox"/> 概ね公平である <input type="checkbox"/> 改善の余地はある 受益者の配分比率等について運営委員会で協議しており、概ね公平である。
カ. 事業の有効性	<input type="checkbox"/> 本事業の有効性が高い <input checked="" type="checkbox"/> 本事業の有効性がある <input type="checkbox"/> 既存事業と大きな差はない 継続的に事業を実施してきたことで、近年ニシンの漁獲量が増加傾向にあるため、本事業は有効性がある。

#### 7 今後の事業の進め方

ア. 総合政策部で付された意見	【速やかに実施】 速やかに事業推進を図り、ニシンの漁獲量の増加、また沿岸漁業の振興発展に努められたい。
イ. アを踏まえ、担当部局の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり着手が適当 <input type="checkbox"/> 再検討し実施する <input type="checkbox"/> 着手を延期する ニシンの漁獲量の増加、また沿岸漁業の振興発展のため、速やかかつ円滑な事業推進を図りたい。

# 事務事業評価(事前評価)シート【令和元年度】

主管課(担当名)	水産振興課(水産指導担当)	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画 <input checked="" type="checkbox"/> 重点プロジェクト
事務事業名	水産多面的機能発揮対策事業	事業番号	12453

## 1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	5-2	沿岸漁業の振興
	施策目標	持続可能で魅力ある沿岸漁業を展開するまち	

## 2 事務事業の目的

目的	根室海域の水産に係る多面的機能を発揮し、沿岸漁業の振興を図るため、藻場や干潟等の環境保全及び水域の監視等の活動を実施する。
成果	海洋環境保全活動を実施することで、藻場面積の増加や干潟における貝類の増加を図る。
実施方法	<input type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input checked="" type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

## 3 事務事業の概要

事務事業の概要	年度	概要						
	29							
	30							
	31	藻場保全、干潟保全、水域の監視						
	32	藻場保全、干潟保全、水域の監視						
	33	藻場保全、干潟保全、水域の監視						
事業費と内訳	(単位:千円)		H29	H30	H31	H32	H33	総事業費
	事業費				3,919	3,919	3,919	11,757
	内訳	国庫支出金						
		道支出金			300	300	300	900
		地方債						
		その他			3,619	3,619	3,619	10,857
		一般財源						
	人員(人工)				0.5	0.5	0.5	1.50
職員費(人員×7,693千円)				3,847	3,847	3,847	11,541	
総事業費				7,766	7,766	7,766	23,298	
維持管理	管理主体							
	運営方法							
	維持管理費	施設維持費						
		概算人件費						
合計/年								

#### 4 事務事業の現状と課題

活動指標	指標名	計画値 (H30)	目標値 (H32)	目標値 (H37)
	藻場・干潟の保全面積		414.2ha	414.2ha
水域監視面積		129.63km <sup>2</sup>	129.63km <sup>2</sup>	129.63km <sup>2</sup>

事務事業改善策  
(継続事業のみ記入)

#### 5 事務事業の効果について

取組みに当たって期待される効果など	藻場・干潟等の保全や海洋汚染の防止による沿岸漁業生産の維持増大
-------------------	---------------------------------

#### 6 評価の視点

ア. 市民ニーズ	<input type="checkbox"/> かなりのニーズがある <input checked="" type="checkbox"/> ニーズはある <input type="checkbox"/> ニーズはあまりない 沿岸漁業は漁家経営の安定と共に市内経済にも影響するため市民ニーズはある。
イ. 市が実施する必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施すべきである <input type="checkbox"/> 市の実施について検討の余地あり <input type="checkbox"/> 市以外で実施可能である 沿岸漁業は漁家経営の安定と共に市内経済にも影響するため市が実施すべきである。
ウ. 事業の緊急性	<input type="checkbox"/> 緊急性が高い <input checked="" type="checkbox"/> 緊急性はある <input type="checkbox"/> 緊急性はない 近年、根室市の沿岸漁業漁獲量は減少傾向にあり、早急に沿岸漁業振興を図る必要があるため、緊急性がある。
エ. 手段の適切性	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 現状として妥当である <input type="checkbox"/> 検討の可能性はある 他に代替となる手段がなく妥当である。
オ. 事業の公平性	<input type="checkbox"/> 公平性は高い <input checked="" type="checkbox"/> 概ね公平である <input type="checkbox"/> 改善の余地はある 市内4漁協の活動組織により実施され、概ね公平である。
カ. 事業の有効性	<input type="checkbox"/> 本事業の有効性が高い <input checked="" type="checkbox"/> 本事業の有効性がある <input type="checkbox"/> 既存事業と大きな差はない 海洋環境保全により各種沿岸魚種の再生産が期待されるため、有効性はある。

#### 7 今後の事業の進め方

ア. 総合政策部で付された意見	<b>【速やかに実施】</b> 速やかに実施するとともに、関係機関と連携のうえ藻場・干潟等の保全や海洋汚染の防止について、円滑に事業推進に努められたい。
イ. アを踏まえ、担当部局の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり着手が適当 <input type="checkbox"/> 再検討し実施する <input type="checkbox"/> 着手を延期する 海洋環境保全により各種沿岸魚種の再生産が期待されることから、速やかかつ円滑な事業推進を図りたい。